

## 平成28年度第1回安来市創生総合戦略推進会議

平成28年7月22日(金)午後2時～  
安来中央交流センター 講義室

### 次 第

開会の挨拶

会議成立報告

会長選出

### 議 事

(1) 安来市人口ビジョン及び安来市創生総合戦略について

(2) 人口の状況について

(3) 総合戦略事業について

意見交換

閉会の挨拶

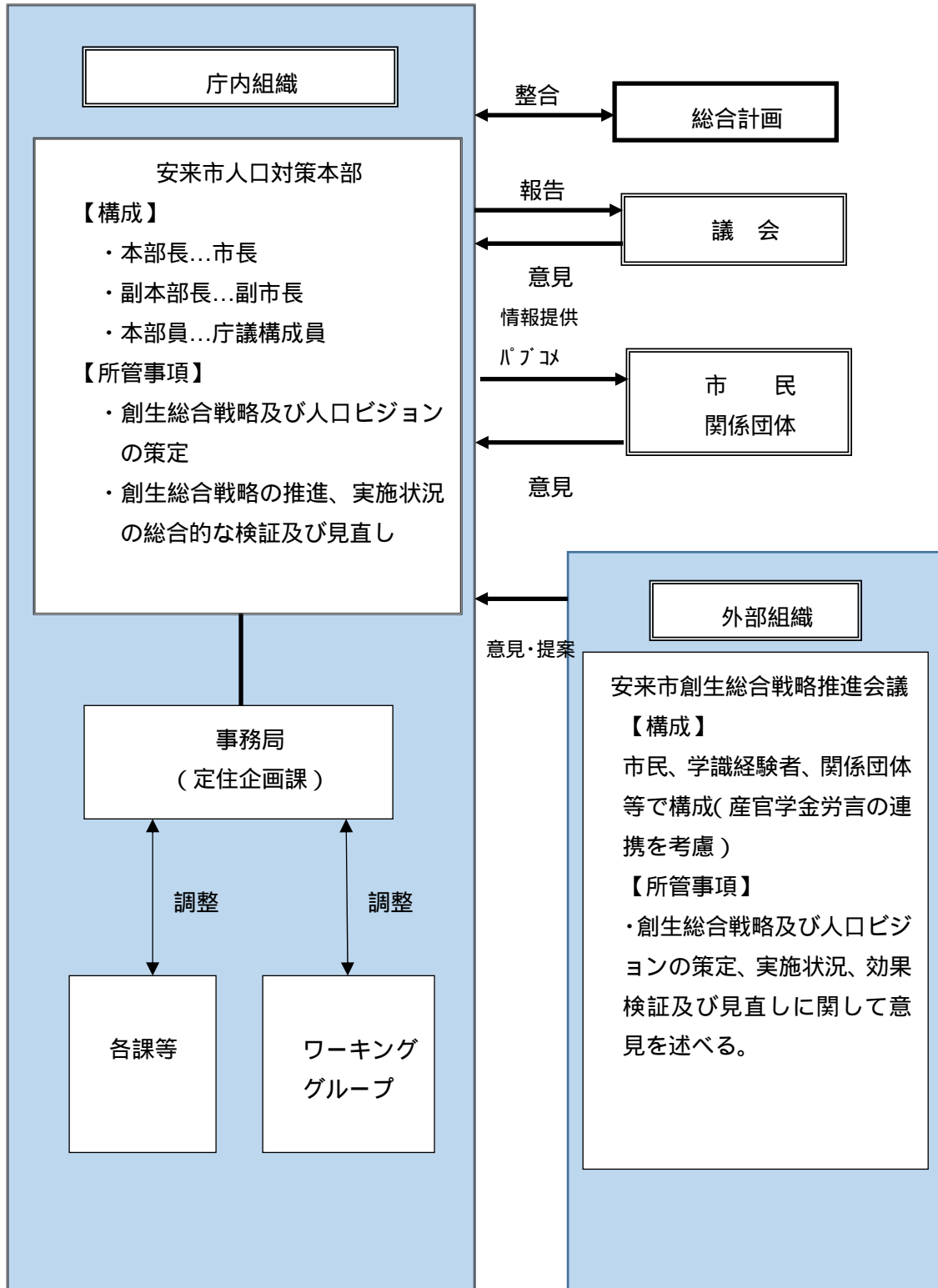
## 総合計画の体系図

人が集い 未来を拓く ものづくりと文化のまち

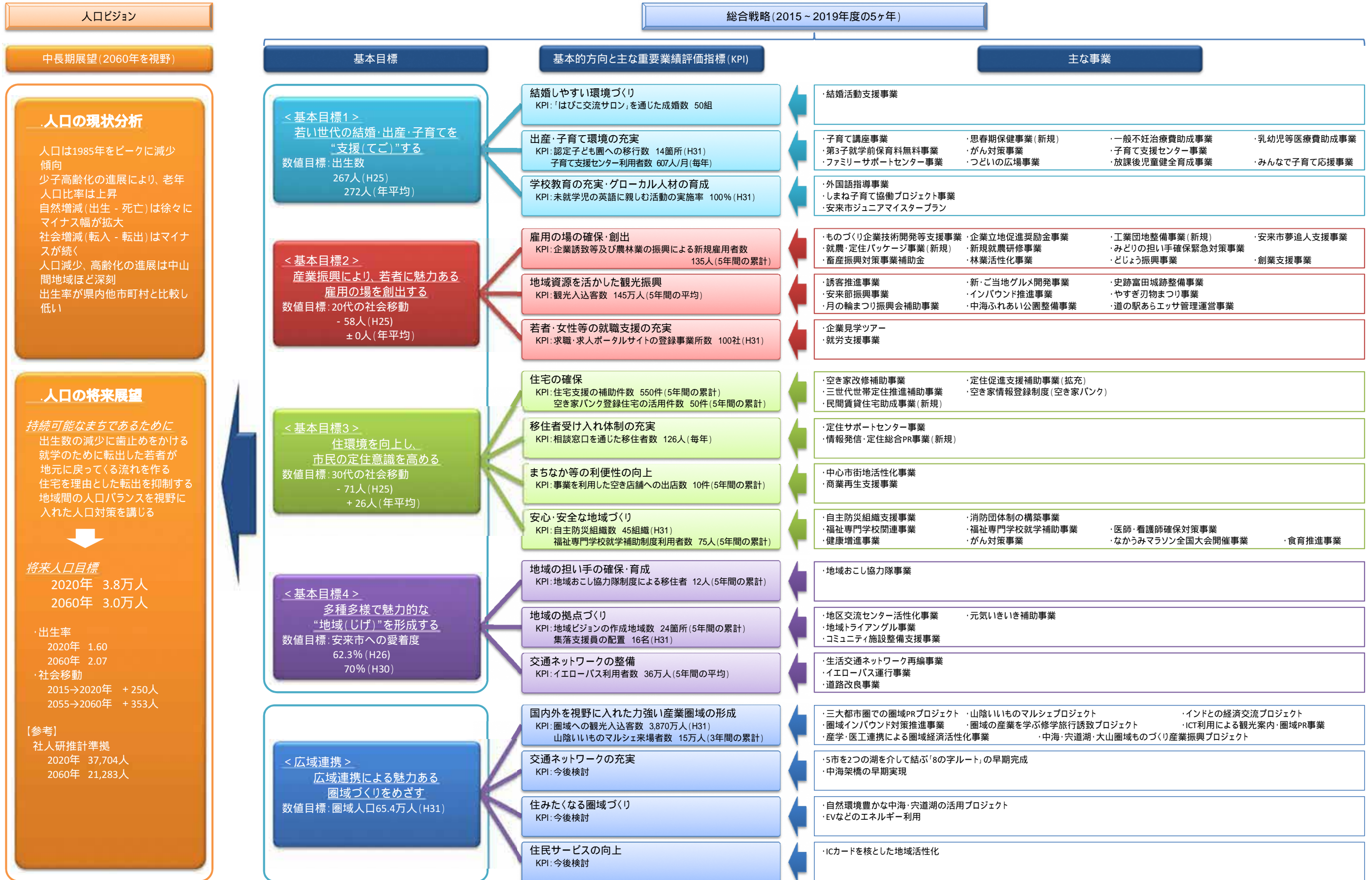
安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略



## 安来市人口ビジョン及び創生総合戦略策定体制

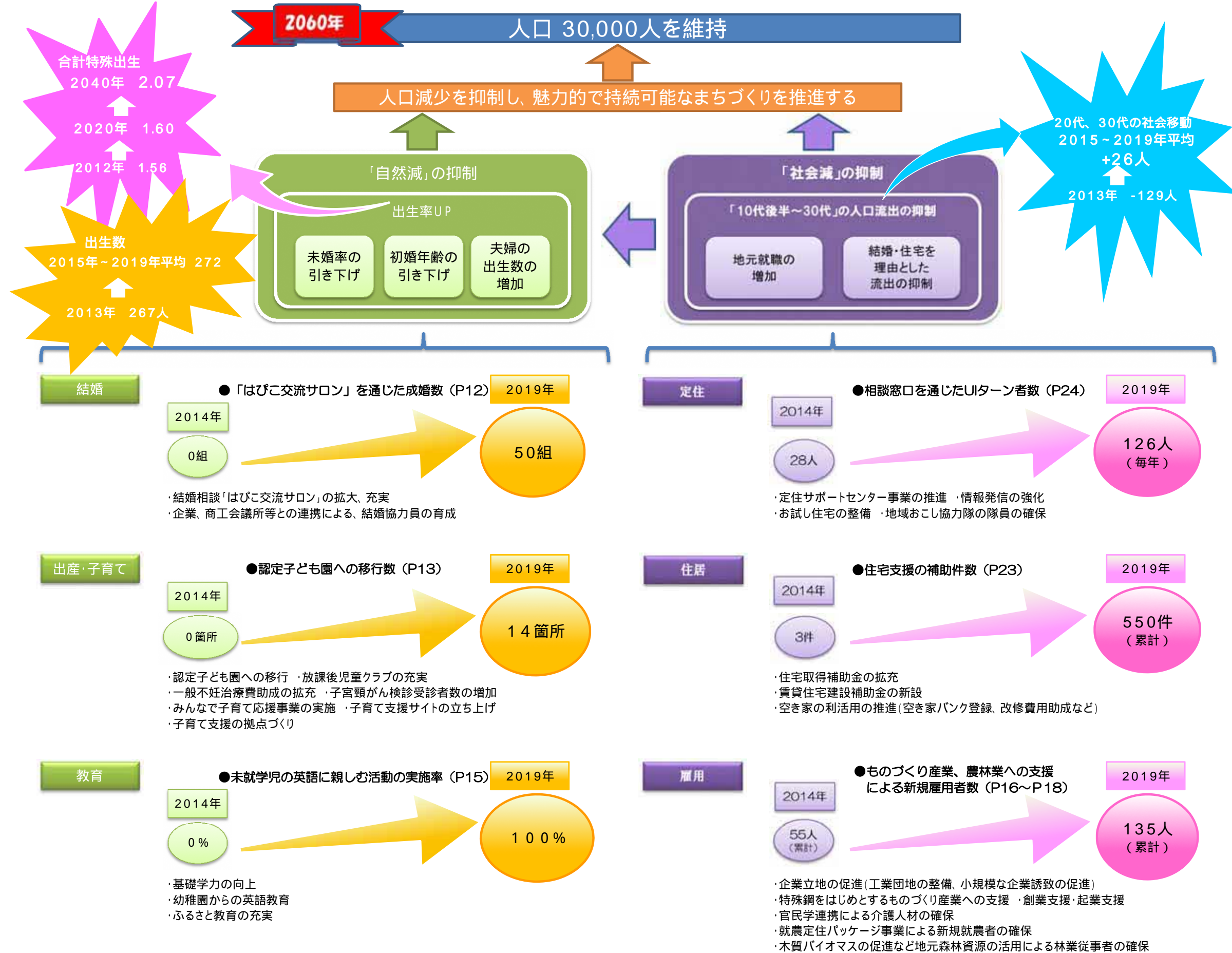


「安来市人口ビジョン」と「安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の全体像





# 安来市総合戦略のイメージ (安来市が重点的に取り組むもの)



## 総合戦略の数値目標の状況

基本目標1 若い世代の結婚・出産・子育てを”支援(てご)”する

指標	出生数
基準値	267人(H25)
目標値	272人(H27～H31年平均)

基準値は、出生届の数(4月～3月)

【実績値】

H26	H27
274人	273人

【状況】 目標値達成が可能な範囲で推移している。

基本目標2 産業振興により、若者に魅力ある雇用の場を創出する

指標	20代の社会移動
基準値	58人(H25)
目標値	±0人(H27～31年平均)

基準値は総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

【実績値】

H26			H27		
転入	転出	転入-転出	転入	転出	転入-転出
252	330	78	248	349	101

【状況】 基準値から転出超過が拡大している。

基本目標3 住環境を向上し、市民の定住意識を高める

指標	30代の社会移動
基準値	71人(H25)
目標値	+26人(H27～31年平均)

基準値は総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

【実績値】

H26			H27		
転入	転出	転入-転出	転入	転出	転入-転出
192	230	38	197	191	6

【状況】 転入、転出の幅が縮小している傾向が見られるが、経過観察を要する。

基本目標4 多種多様で魅力的な”地域(じげ)”を形成する

指標	安来市への愛着度
基準値	62.3%(H26)
目標値	70%(H30)

基準値は、H26総合計画のアンケート結果

【資料】

合計特殊出生率の推移(単年度ごと)

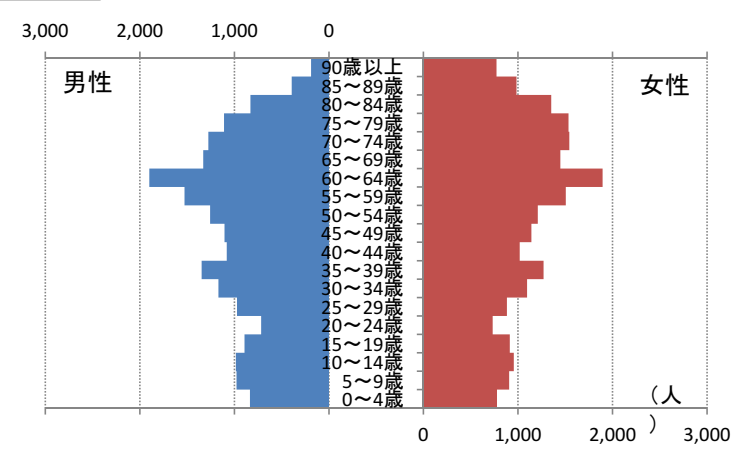
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
国	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39
島根県	1.50	1.53	1.53	1.51	1.55	1.68	1.61
松江圏域	1.36	1.45	1.51	1.50	1.51	1.56	1.48
安来市	1.56	1.58	1.56	1.49	1.49	1.67	1.49
	H24	H25	H26	H27			
国	1.41	1.43	1.42	1.46			
島根県	1.68	1.65	1.66	1.80			
松江圏域	1.64	1.62	1.64				
安来市	1.49	1.49	1.59				

米子市及び松江市の転入、転出の状況

	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
米子市から転入	147	116	158	163
米子市へ転出	201	193	221	154
(転入-転出)	54	77	63	9
松江市から転入	250	200	194	179
松江市へ転出	297	261	258	237
(転入-転出)	47	61	64	58

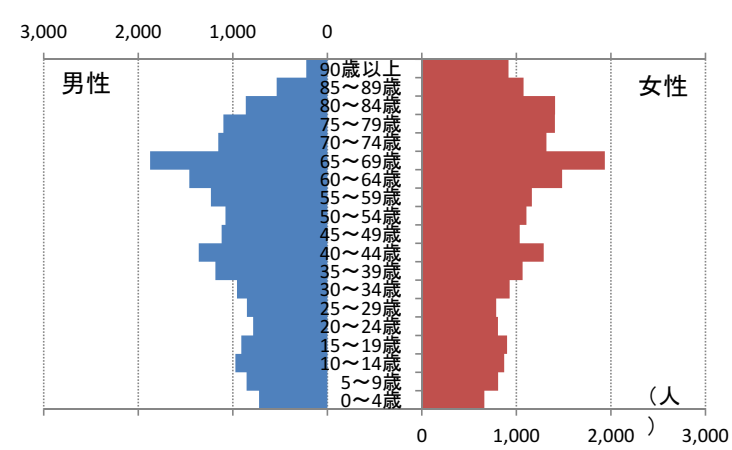
安来市の人口動向(人口ピラミッド、人口3区分別推移)

2010



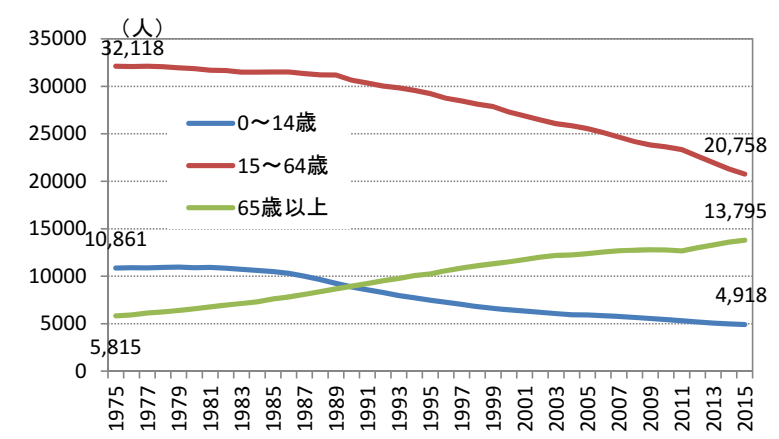
(資料)平成22年国勢調査より

2015

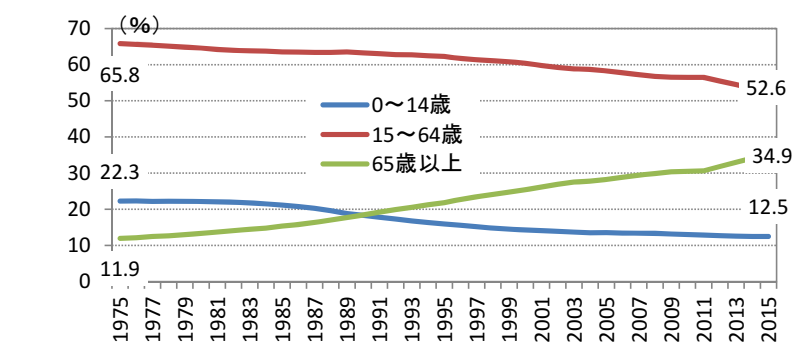


(資料)平成27年度末住基データより

人口3区分別推移



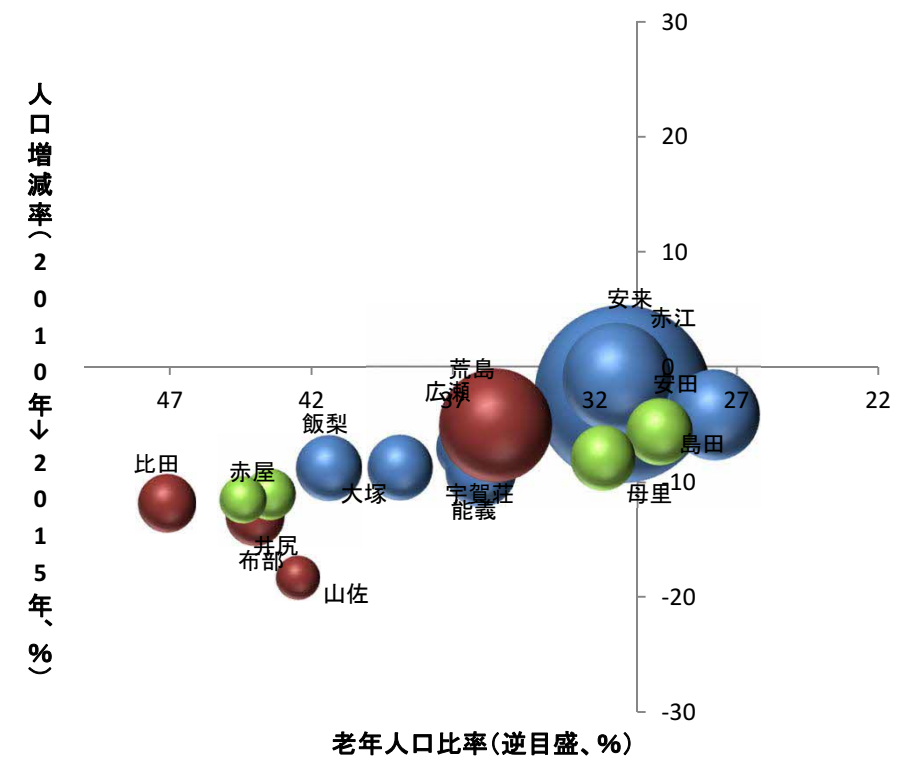
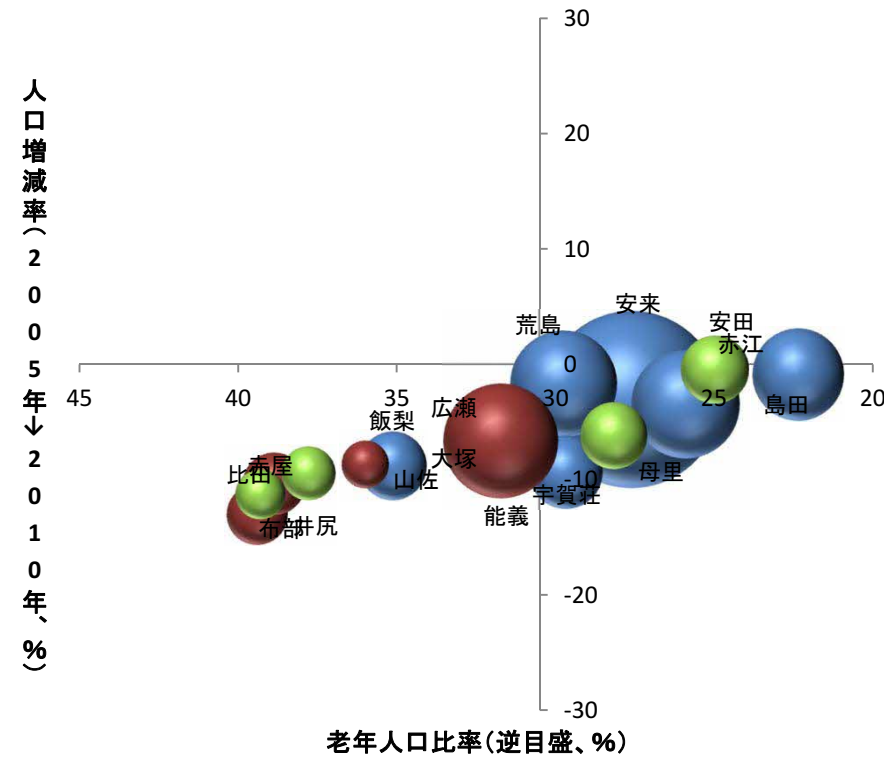
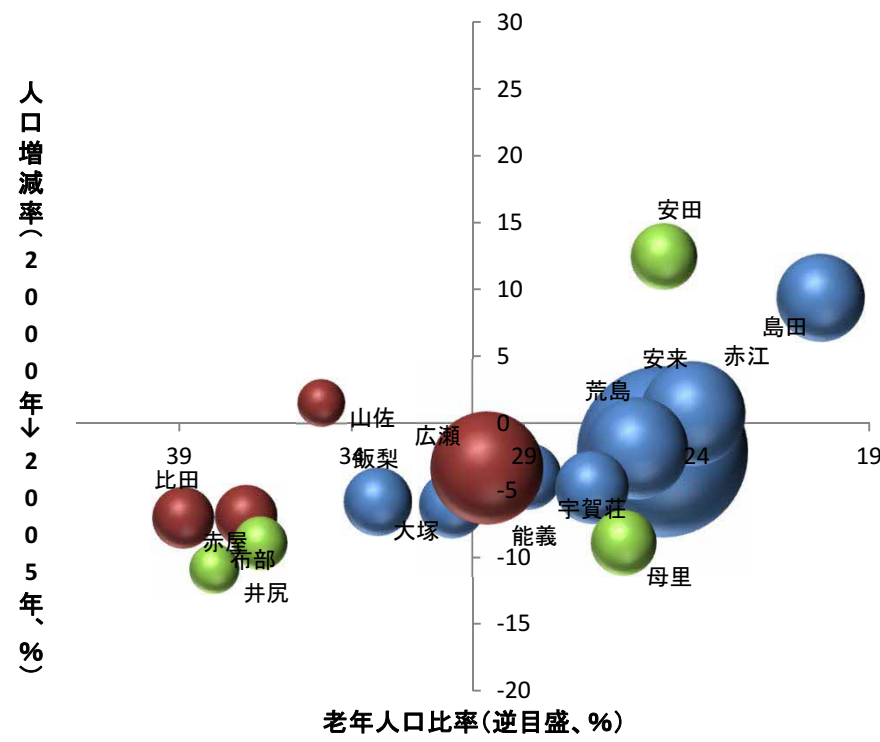
人口3区分別割合推移



人口推移(2000年-2015年)					人口3区分割合(2000年-2015年)				
年	0~14歳	15~64歳	65歳以上	合計	前年増減	年	0~14歳	15~64歳	65歳以上
2000	6,434	27,305	11,496	45,235	▲ 580	2000	14.2	60.4	25.4
2001	6,336	26,879	11,759	44,974	▲ 261	2001	14.1	59.8	26.1
2002	6,201	26,456	12,013	44,670	▲ 304	2002	13.9	59.2	26.9
2003	6,058	26,067	12,195	44,320	▲ 350	2003	13.7	58.8	27.5
2004	5,946	25,854	12,247	44,047	▲ 273	2004	13.5	58.7	27.8
2005	5,926	25,539	12,374	43,839	▲ 208	2005	13.5	58.3	28.2
2006	5,832	25,125	12,547	43,504	▲ 335	2006	13.4	57.8	28.8
2007	5,758	24,659	12,678	43,095	▲ 409	2007	13.4	57.2	29.4
2008	5,685	24,187	12,734	42,606	▲ 489	2008	13.3	56.8	29.9
2009	5,530	23,819	12,786	42,135	▲ 471	2009	13.1	56.5	30.3
2010	5,438	23,626	12,760	41,824	▲ 311	2010	13.0	56.5	30.5
2011	5,323	23,334	12,658	41,315	▲ 509	2011	12.9	56.5	30.6
2012	5,181	22,651	12,996	40,828	▲ 487	2012	12.7	55.5	31.8
2013	5,063	21,976	13,294	40,333	▲ 495	2013	12.6	54.5	33.0
2014	4,977	21,301	13,600	39,878	▲ 455	2014	12.5	53.4	34.1
2015	4,918	20,758	13,795	39,471	▲ 407	2015	12.5	52.6	34.9

	男女区分	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90歳以上
2010年	男	836	977	984	892	716	973	1,168	1,347	1,080	1,104	1,257	1,527	1,900	1,329	1,276	1,110	830	393	189
	女	778	907	956	913	732	883	1,096	1,270	1,018	1,142	1,209	1,505	1,894	1,448	1,542	1,535	1,351	984	773
2015年	男	722	854	972	909	784	851	955	1,183	1,360	1,118	1,078	1,232	1,460	1,875	1,154	1,100	862	535	223
	女	661	806	870	902	805	787	928	1,065	1,288	1,035	1,106	1,163	1,483	1,936	1,317	1,407	1,409	1,075	917

# 安来市の人口動態(地区別の人口減少と高齢化)



	高齢化率	人口増減率	人口
安来地区	25.0	▲ 2.1	11,559
赤江地区	24.1	▲ 0.7	4,339
荒島地区	25.8	▲ 1.8	4,143
島田地区	20.4	▲ 9.4	3,014
飯梨地区	33.3	▲ 5.9	1,797
能義地区	28.9	▲ 3.9	1,741
大塚地区	31.1	▲ 6.0	1,740
宇賀荘地区	27.0	▲ 4.7	2,108
広瀬地区	30.1	▲ 3.3	5,031
比田地区	38.9	▲ 7.1	1,487
山佐地区	34.9	▲ 1.5	860
布部地区	37.1	▲ 6.9	1,517
安田地区	25.0	▲ 12.5	1,658
母里地区	26.1	▲ 8.9	1,698
井尻地区	36.7	▲ 8.9	1,131
赤屋地区	38.0	▲ 10.9	969

	高齢化率	人口増減率	人口
安来地区	27.6	▲ 3.0	11,212
赤江地区	25.9	▲ 3.4	4,190
荒島地区	29.7	▲ 1.7	4,074
島田地区	22.4	▲ 0.9	2,988
飯梨地区	35.1	▲ 8.7	1,640
能義地区	31.8	▲ 7.8	1,606
大塚地区	32.1	▲ 5.8	1,639
宇賀荘地区	29.7	▲ 9.3	1,912
広瀬地区	31.7	▲ 6.6	4,699
比田地区	39.4	▲ 13.0	1,294
山佐地区	36.0	▲ 8.6	786
布部地区	38.9	▲ 10.3	1,360
安田地区	25.0	▲ 0.4	1,651
母里地区	28.2	▲ 6.1	1,594
井尻地区	37.8	▲ 9.5	1,024
赤屋地区	39.3	▲ 11.2	860

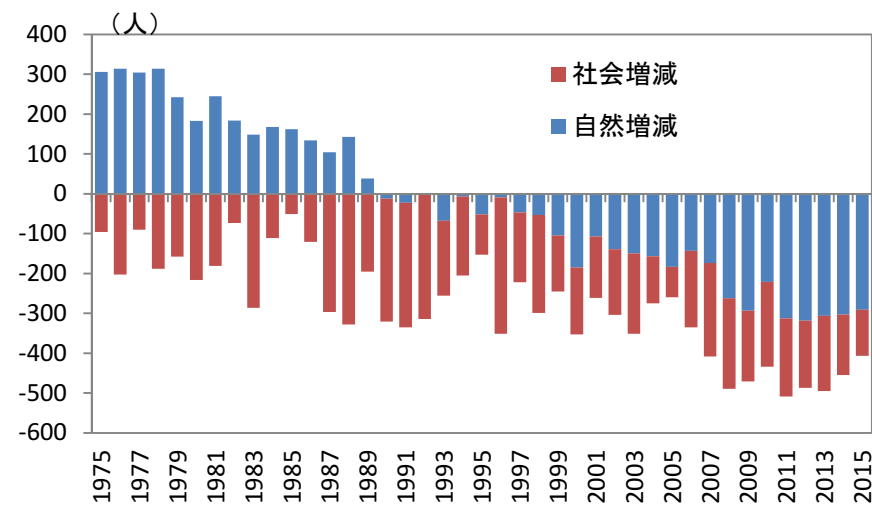
	高齢化率	人口増減率	人口
安来地区	31.0	▲ 2.3	10,952
赤江地区	31.2	▲ 0.9	4,151
荒島地区	35.4	▲ 5.2	3,862
島田地区	27.8	▲ 4.1	2,865
飯梨地区	41.4	▲ 8.8	1,496
能義地区	36.5	▲ 7.0	1,494
大塚地区	38.9	▲ 8.7	1,497
宇賀荘地区	36.0	▲ 9.0	1,740
広瀬地区	35.5	▲ 5.0	4,463
比田地区	47.2	▲ 11.8	1,141
山佐地区	42.5	▲ 18.3	642
布部地区	44.0	▲ 12.9	1,184
安田地区	29.8	▲ 5.6	1,559
母里地区	31.7	▲ 7.8	1,469
井尻地区	43.5	▲ 11.0	911
赤屋地区	44.4	▲ 11.5	761

(資料)住民基本台帳の年度末データより算出



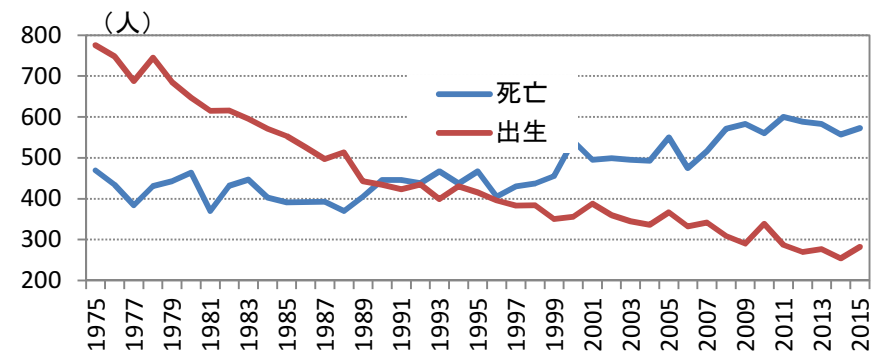
# 安来市の人口動態(自然増減と社会増減)

自然増減及び社会増減の推移

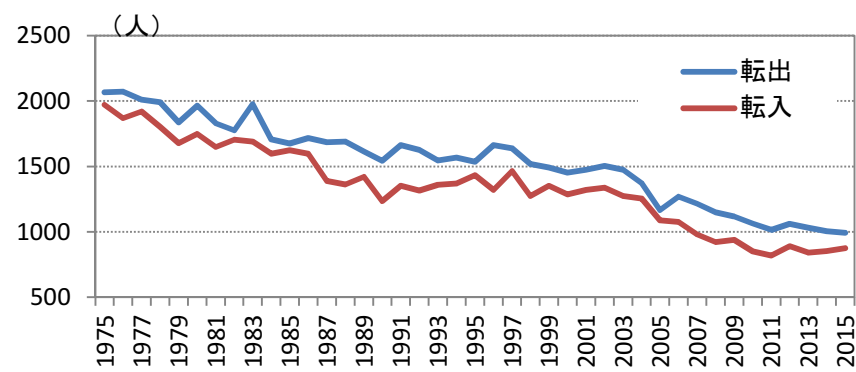


年	転出	転入	死亡	出生	自然増減	社会増減
2000	1,454	1,286	541	356	▲ 185	▲ 168
2001	1,475	1,321	495	388	▲ 107	▲ 154
2002	1,503	1,338	499	360	▲ 139	▲ 165
2003	1,476	1,275	495	345	▲ 150	▲ 201
2004	1,372	1,254	493	336	▲ 157	▲ 118
2005	1,166	1,089	550	367	▲ 183	▲ 77
2006	1,269	1,077	475	332	▲ 143	▲ 192
2007	1,215	981	516	342	▲ 174	▲ 234
2008	1,149	922	571	309	▲ 262	▲ 227
2009	1,118	940	583	290	▲ 293	▲ 178
2010	1,064	851	560	339	▲ 221	▲ 213
2011	1,015	819	600	287	▲ 313	▲ 196
2012	1,060	891	588	270	▲ 318	▲ 169
2013	1,031	842	583	277	▲ 306	▲ 189
2014	1,005	853	557	254	▲ 303	▲ 152
2015	992	876	573	282	▲ 291	▲ 116

自然増減の推移



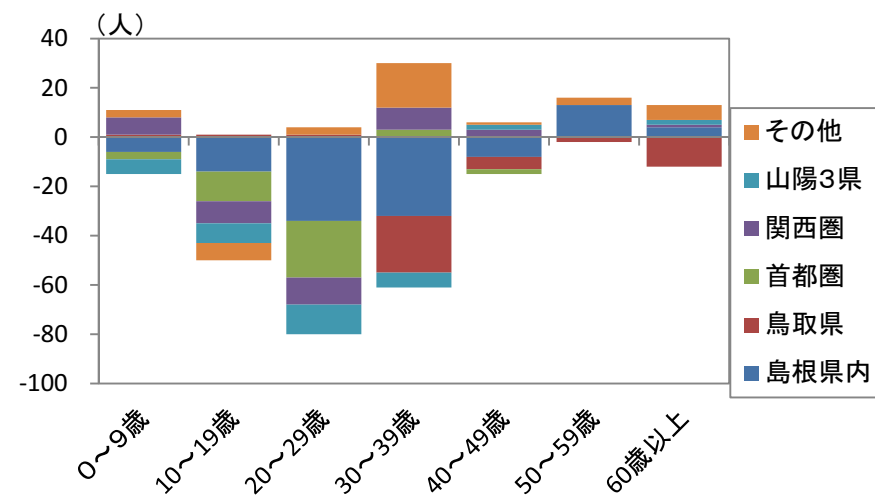
社会増減の推移



(資料) 島根県「人口移動調査」より作成

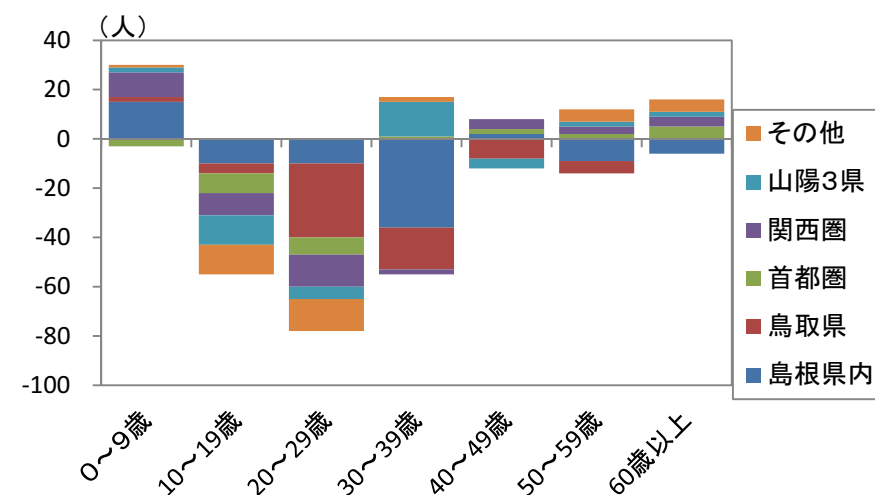
安来市の人口動態(純移動の状況(地域別、年齢別))

2012年



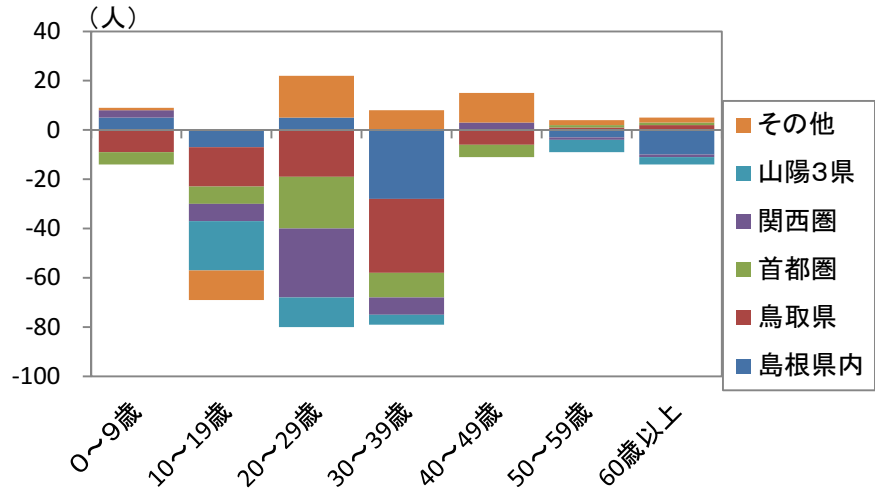
	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
島根県内	▲ 6	▲ 14	▲ 34	▲ 32	▲ 8	13	4
鳥取県	1	1	1	▲ 23	▲ 5	▲ 2	▲ 12
首都圏	▲ 3	▲ 12	▲ 23	3	▲ 2	0	0
関西圏	7	▲ 9	▲ 11	9	3	0	1
山陽3県	▲ 6	▲ 8	▲ 12	▲ 6	2	0	2
その他	3	▲ 7	3	18	1	3	6

2014年



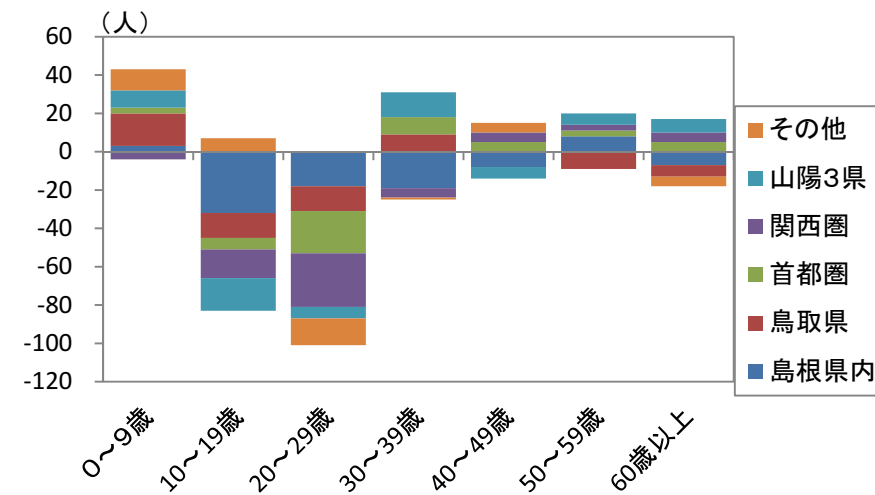
	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
島根県内	15	▲ 10	▲ 10	▲ 36	2	▲ 9	▲ 6
鳥取県	2	▲ 4	▲ 30	▲ 17	▲ 8	▲ 5	0
首都圏	▲ 3	▲ 8	▲ 7	1	2	2	5
関西圏	10	▲ 9	▲ 13	▲ 2	4	3	4
山陽3県	2	▲ 12	▲ 5	14	▲ 4	2	2
その他	1	▲ 12	▲ 13	2	0	5	5

2013年



	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
島根県内	5	▲ 7	5	▲ 28	0	▲ 3	▲ 10
鳥取県	▲ 9	▲ 16	▲ 19	▲ 30	▲ 6	1	2
首都圏	▲ 5	▲ 7	▲ 21	▲ 10	▲ 5	1	1
関西圏	3	▲ 7	▲ 28	▲ 7	3	▲ 1	▲ 1
山陽3県	0	▲ 20	▲ 12	▲ 4	0	▲ 5	▲ 3
その他	1	▲ 12	17	8	12	2	2

2015年



	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
島根県内	3	▲ 32	▲ 18	▲ 19	▲ 8	8	▲ 7
鳥取県	17	▲ 13	▲ 13	9	0	▲ 9	▲ 6
首都圏	3	▲ 6	▲ 22	9	5	3	5
関西圏	▲ 4	▲ 15	▲ 28	▲ 5	5	3	5
山陽3県	9	▲ 17	▲ 6	13	▲ 6	6	7
その他	11	7	▲ 14	▲ 1	5	0	▲ 5

(資料)総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」より作成

安来市の人口動態(純移動の状況(理由別))

平成25年 年報

平成26年 年報

平成27年 年報

単位:人

単位:人

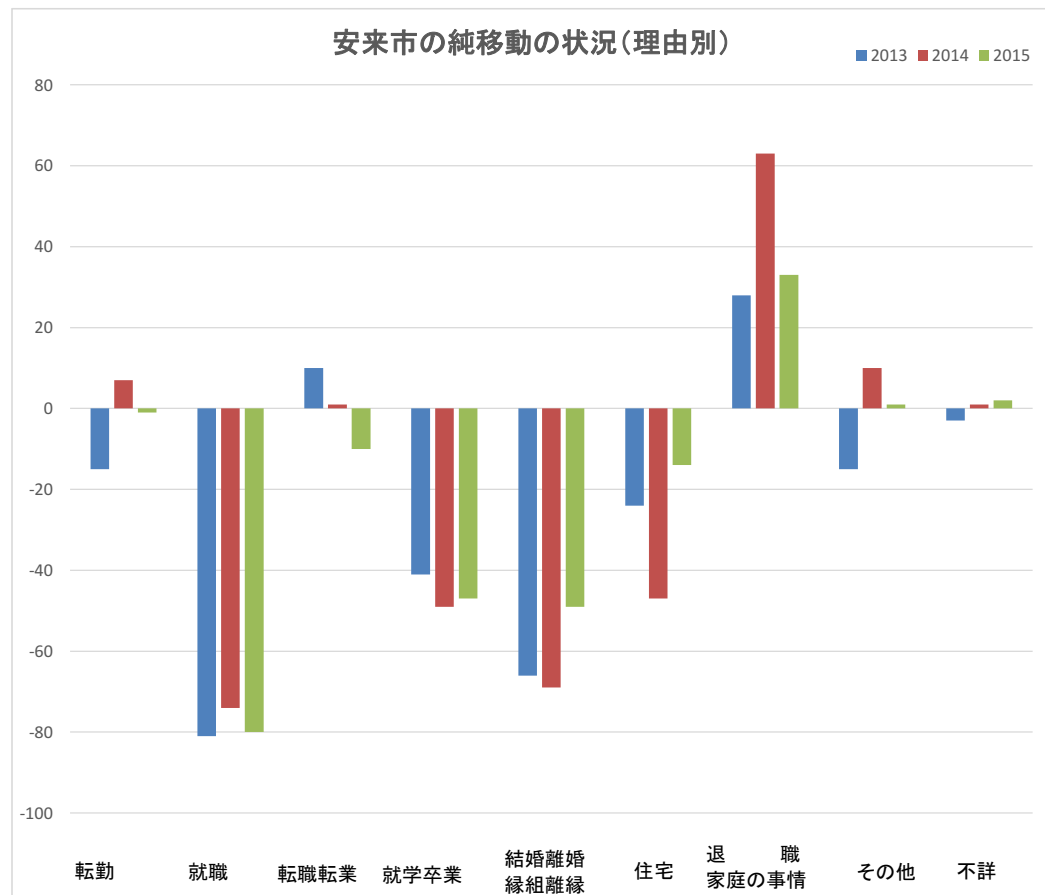
単位:人

安来市	転入-転出	転入			転出		
		計	県外	県内	計	県外	県内
<b>総数</b>	<b>▲190</b>	<b>839</b>	<b>503</b>	<b>336</b>	<b>1,029</b>	<b>667</b>	<b>362</b>
原因者							
総数	▲207	624	375	249	831	541	290
転勤	▲15	107	53	54	122	83	39
就職	▲81	78	60	18	159	124	35
転職・転業	10	47	38	9	37	28	9
就学卒業	▲41	32	20	12	73	56	17
結婚・離婚 縁組・離縁	▲66	136	67	69	202	110	92
住宅	▲24	43	24	19	67	36	31
退職 家族の事情	28	93	62	31	65	35	30
その他	▲15	88	51	37	103	69	34
不詳	▲3	0	0	0	3	0	3
同伴者	17	215	128	87	198	126	72

安来市	転入-転出	転入			転出		
		計	県外	県内	計	県外	県内
<b>総数</b>	<b>▲155</b>	<b>847</b>	<b>529</b>	<b>318</b>	<b>1,002</b>	<b>625</b>	<b>377</b>
原因者							
総数	▲157	620	398	222	777	500	277
転勤	7	102	61	41	95	57	38
就職	▲74	71	52	19	145	112	33
転職・転業	1	43	33	10	42	29	13
就学・卒業	▲49	30	20	10	79	53	26
結婚・離婚 縁組・離縁	▲69	126	79	47	195	112	83
住宅	▲47	42	12	30	89	53	36
退職 家族の事情	63	135	94	41	72	50	22
その他	10	69	45	24	59	34	25
不詳	1	2	2	0	1	0	1
同伴者	2	227	131	96	225	125	100

安来市	転入-転出	転入			転出		
		計	県外	県内	計	県外	県内
<b>総数</b>	<b>▲116</b>	<b>876</b>	<b>593</b>	<b>283</b>	<b>992</b>	<b>631</b>	<b>361</b>
原因者							
総数	▲165	619	414	205	784	510	274
転勤	▲1	115	75	40	116	67	49
就職	▲80	83	59	24	163	127	36
転職・転業	▲10	41	33	8	51	38	13
就学・卒業	▲47	28	15	13	75	61	14
結婚・離婚 縁組・離縁	▲49	113	65	48	162	80	82
住宅	▲14	56	34	22	70	45	25
退職 家族の事情	33	112	80	32	79	44	35
その他	1	69	52	17	68	48	20
不詳	2	2	1	1	0	0	0
同伴者	49	257	179	78	208	121	87

注1)「県外転入」には市町村長が職権により住民票に「記載」した者の数、「県外転出」には住民票から「消除」した者の数が含まれていない。



(資料)島根県人口移動調査 市町村・移動理由別移動者数より

平成27年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業一覧表

基本目標	数値目標	管理	名称	区分	担当課	決算額	特記事項
(基本目標1) 若い世代の結婚・出産・子育てを"支援(てご)"する	指標:出生数 基準値: 267人(H25) 目標値:272人 (H27~H31年 の平均)	(1)	<b>結婚活動支援事業</b>	継続	定住企画課	1,572,679	
		(2)-	子育て応援サイト事業	新規	子ども未来課	2,332,800	
		(2)-	<b>一般不妊治療費助成事業</b>	継続	子ども未来課	1,628,300	
		(2)-	<b>乳幼児等医療費助成事業</b>	継続	保険年金課	121,262,895	
		(2)-	<b>第3子以降就学前保育料無料事業</b>	継続	子ども未来課	34,214,740	
		(2)-	妊婦・乳児一般健康検査、妊婦歯科検診	継続	子ども未来課	31,250,658	
		(2)-	病後児保育事業	継続	子ども未来課	6,419,000	
		(2)-	休日保育事業	継続	子ども未来課	2,985,502	
		(2)-	<b>がん対策事業</b>	継続	いきいき健康課	28,608,845	
		(2)-	<b>子育て講座事業</b>	継続	子ども未来課	403,029	
		(2)-	<b>思春期保健事業</b>	新規	子ども未来課		予算化はH28年度より
		(2)-	<b>子育て支援センター事業</b>	継続	子ども未来課	3,645,458	
		(2)-	<b>ファミリーサポートセンター事業</b>	継続	子ども未来課	6,200,000	
		(2)-	<b>つどいの広場事業</b>	継続	子ども未来課	7,510,000	
		(2)-	<b>放課後児童健全育成事業</b>	継続	教育総務課	57,852,665	
		(2)-	放課後児童クラブ施設新築事業	継続	教育総務課	47,672,280	
		(2)-	<b>みんなで子育て応援事業</b>	新規	定住企画課	1,636,200	
		(3)	<b>外国語指導事業</b>	継続	学校教育課	16,638,687	
		(3)	<b>しまねの子育て協働プロジェクト事業</b>	継続	学校教育課	6,845,600	
		(3)	<b>結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業</b>	継続	地域振興課	2,289,300	
(3)	<b>安来市ジュニアマイスタープラン</b>	継続	学校教育課	1,600,000			

基本目標	数値目標	管理	名称	区分	担当課	決算額	特記事項
《基本目標2》 産業振興により、若者に魅力ある雇用の場を創出する	指標：20歳代の社会移動 基準値：-58人(H25) 目標値：±0人(H27～H31年の平均)	(1)-	ものづくり企業技術開発等支援事業	継続	商工観光課	16,350,000	
		(1)-	企業立地促進奨励金事業	継続	商工観光課	7,166,020	
		(1)-	企業立地雇用促進奨励金事業	継続	商工観光課	31,100,000	
		(1)-	工業団地整備事業	新規	商工観光課	4,620,240	
		(1)-	テクノグループ補助金事業	継続	商工観光課	0	申請が無かったため
		(1)-	商工会議所等補助金事業	継続	商工観光課	17,900,000	
		(1)-	安来市夢追人支援事業	継続	商工観光課	9,012,120	
		(1)-	ふるさと寄付推進事業	継続	定住企画課	67,491,496	
		(1)-	新農林水産振興がんばる地域応援総合事業	継続	農林振興課	5,341,000	
		(1)-	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	継続	農林振興課	21,856,000	
		(1)-	新規就農研修事業	継続	農林振興課	4,896,183	
		(1)-	就農・定住パッケージ事業	新規	農林振興課		予算化はH28年度より
		(1)-	畜産振興対策事業補助金	継続	農林振興課	2,746,400	
		(1)-	林業活性化事業	継続	農林振興課	12,000,000	
		(1)-	みどりの担い手確保緊急対策事業	継続	農林振興課	3,000,000	
		(1)-	どじょう振興事業	継続	農林振興課	12,838,876	
		(1)-	太陽光発電・ペレットストーブ等への補助	継続	環境政策課	8,043,000	
		(1)-	創業支援事業	新規	商工観光課	9,288,000	
		(2)	誘客推進事業	新規	商工観光課	3,221,040	
		(2)	新・ご当地グルメ開発事業	新規	商工観光課	3,240,000	
		(2)	安来節振興事業	継続	商工観光課	34,285,130	
		(2)	インバウンド推進事業	継続	商工観光課	1,080,000	
		(2)	やすぎ刃物まつり事業	継続	商工観光課	8,733,498	
		(2)	月の輪まつり振興会補助事業	継続	商工観光課	6,000,000	
		(2)	Wi-Fiスポットの拡充	新規	定住企画課		上乘せ分(タイプ )対象外経費
		(2)	史跡富田城跡整備事業	継続	文化課	108,136,313	
		(2)	中海ふれあい公園整備事業	継続	土木建設課	994,590,935	
		(2)	道の駅あらエッサ管理運営事業	継続	商工観光課	53,390,366	
		(3)	企業見学ツアー事業	新規	商工観光課	240,810	
		(3)	就労支援事業	継続	定住企画課	1,394,183	
		(3)	安来市学習訓練センター事業	継続	商工観光課	7,958,752	



基本目標	数値目標	管理	名称	区分	担当課	決算額	特記事項
《基本目標3》 住環境を向上し、市民の定住意識を高める	指標：30歳代の社会移動 基準値：-71人(H25) 目標値：+26人(H27～H31年の平均)	(1)	空き家改修補助事業	継続	定住企画課	841,000	
		(1)	定住促進支援補助事業	継続	定住企画課	4,694,000	
		(1)	3世代世帯定住推進補助事業	新規	定住企画課	24,000,000	
		(1)	空き家情報登録制度(空き家バンク)	継続	定住企画課	0	
		(1)	民間賃貸住宅建設助成事業	新規	建築住宅課		予算化はH28年度より
		(1)	公営住宅整備事業	継続	建築住宅課	275,780	
		(1)	公営住宅等ストック総合改善事業	継続	建築住宅課	993,600	
		(1)	ハーモニータウン汐彩販売促進事業	継続	都市政策課	84,447,503	
		(2)	定住サポートセンター事業	新規	定住企画課	7,280,792	
		(2)	情報発信・定住総合PR事業	新規	定住企画課	605,747	
		(3)	中心市街地活性化事業	継続	商工観光課	5,196,040	
		(3)	商業再生支援事業	継続	商工観光課	3,602,000	
		(4)-	自主防災組織支援事業	継続	危機管理課	784,000	
		(4)-	消防団体制の構築事業	継続	消防総務課	80,900,189	
		(4)-	福祉専門学校関連事業	継続	広瀬地域センター	7,406,946	
		(4)-	福祉専門学校就学補助事業	新規	介護保険課	1,080,000	
		(4)-	医師・看護師確保対策事業	継続	いきいき健康課	2,304,300	
		(4)-	健康増進事業	継続	いきいき健康課	2,179,973	
		(4)-	がん対策事業【再掲】	再掲	いきいき健康課	28,608,845	
		(4)-	なかうみマラソン全国大会開催事業	継続	地域振興課	12,974,311	
(4)-	スポーツ推進委員育成事業	継続	地域振興課	1,122,740			
(4)-	食育推進事業	継続	いきいき健康課	407,030			
《基本目標4》 多種多様で魅力的な“地域(じげ)”を形成する	指標：安来市への愛着度 基準値：62.3%(H26) 目標値：70%(H30)	(1)-	地域おこし協力隊事業	新規	農林振興課	7,214,342	
		(1)-	就農・定住パッケージ事業【再掲】	再掲	農林振興課		予算化はH28年度より
		(1)-	新規就農研修事業【再掲】	再掲	農林振興課	4,896,183	
		(1)-	みどりの担い手確保緊急対策事業【再掲】	再掲	農林振興課	3,000,000	
		(2)	地区交流センター活性化事業	新規	地域振興課	1,768,866	
		(2)	元気いきいき補助事業	継続	定住企画課 広瀬地域センター 伯太地域センター	6,713,000	
		(2)	地域トライアングル事業	継続	市民参画課	1,077,000	
		(2)	コミュニティ施設整備支援事業	継続	市民参画課	2,419,000	
		(3)-	生活交通ネットワーク再編事業	新規	市民参画課	10,952,242	
		(3)-	イエローバス運行事業	継続	市民参画課	223,768,903	
(3)-	道路改良事業	継続	土木建設課	226,917,978			

平成27年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画及び実績報告書

基本目標1	若い世代の結婚・出産・子育てを”支援(てご)”する
-------	---------------------------

	策定時	変更後
指標	出生数	
基準値	267人(H25)	
目標値	272人(H27～H31年平均)	

基準値は、出生届の数(4月～3月)

評価方法  
 :非常に効果的であった(実績が目標を上回った場合など)  
 :相当程度効果があった(実績は目標を上回ることはなかったが、目標の7～8割達成又は最終的に達成できる見込みがある場合など)  
 :効果があった(実績は目標を上回らなかったが基準よりも改善された場合など)  
 ×:効果がなかった又は少なかった(実績が基準よりも下回った場合など)  
 累計、H31は目標値を事業年数5で割り判断した。

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
1 (1)	結婚活動支援事業	結婚相談の実施、出会いの場の創出、婚活サポーター養成セミナーの実施等	継続	「はぴこ交流サロン」を通じた成婚数 基準値:0組(H26) 目標値:50組(累計)	1,572,679	成婚数2組			継続	定住企画課
2 (2)-	子育て応援サイト事業	子育てに関する行政サービス情報等を広く情報発信を行うため、「子育てタウンママフレ」を活用する。	新規	(先行型交付金分) メールマガジン登録者数 0～5歳児家庭の400件 (年間出生数260*5年*30%)	2,332,800	WEBサイトアクセス数 18,071件 登録者数38件			継続	子ども未来課
3 (2)-	一般不妊治療助成事業	不妊治療を受けた夫婦に対し、保険適用の一般不妊治療及び検査、人工授精の自己負担額の一部を助成する。	継続	助成件数 基準値:54人(H26) 目標値:60人(平均)  (先行型交付金分) 利用者数(のべ)60件	1,628,300	利用者数(のべ)59件			継続	子ども未来課

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
4 (2)-	がん対策事業	集団及び個別によるがん検診の実施	継続	子宮頸がん検診受診者数 基準値: 818人 (H26) 目標値: 940人 (平均)	28,608,845	子宮頸がん検診受診者数 1,060人 H27より妊婦健診における子宮頸がん検診受診者数(253人)も含む			継続	いきいき健康課
5 (2)-	子育て講座事業	初めて子育てをする保護者の育児不安・ストレスの解消を図るため臨床心理士等による講座の開催	継続	はじめての子育て講座の受講者数 基準値: 41人 (H26) 目標値: 40人 (平均)	403,029	はじめての子育て講座の受講者数38人			継続	子ども未来課
6 (2)-	子育て支援センター事業	育児相談、イベント・子育てセミナー等を実施する。	継続	子育て支援センター利用者数(0～2歳児)つどいの広場利用者含む 基準値: 607人/月 (H26) 目標値: 607人/月 (毎年)	3,645,458	子育て支援センター利用者数(0～2歳児)つどいの広場利用者含む 497人/月 (H27)			継続	子ども未来課
7 (2)-	ファミリーサポートセンター事業	育児に関する会員同士による相互援助活動への支援	継続	ファミリーサポートセンター利用者数(小学1～6年生) 基準値: 12人/週 (H26) 目標値: 25人/週 (H31)	6,200,000	ファミリーサポートセンター利用者数(小学1～6年生): 12人/週 (H27)			継続	子ども未来課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
8	(2)-	放課後児童健全育成事業	保護者が労働等により日中留守している家庭の小中学生児童を預かり、児童の健全育成事業を実施	継続	放課後児童クラブ利用数 基準値: 275人/年(H26) 目標値: 416人/年(H31)	57,852,665	335人/年			継続	教育総務課
9	(2)-	放課後児童クラブ施設新築事業	母里、南児童クラブを新築移転する。	継続	放課後児童クラブ数 基準値: 11箇所(H26) 目標値: 14箇所(H31)	47,672,280	13箇所(新設2箇所)				教育総務課
10	(2)-	みんなで子育て応援事業	独自の婚姻届、子育て支援マップの作成、出生に伴う記念品の贈呈など	新規	利用者数300人	1,636,200	利用者数230人			継続	定住企画課 子ども未来課
11	(3)	外国語指導事業	市内の各小中学校及び幼稚園に外国語指導助手(ALT)を派遣し、児童・生徒の国際理解を促進する	継続	未就学児の英語に親しむ活動の実施率(定期的に外国語指導助手を巡回させる幼稚園、認定こども園の割合) 基準値: -%(H26) 目標値: 100%(H31)	16,638,687	未就学児の英語に親しむ活動の実施率31.3%			継続	学校教育課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
12	(3)	しまねの子育て協働プロジェクト事業	児童・生徒がふるさと安来の豊かな自然、歴史、文化に触れる各事業を実施	継続	全国学力調査の児童・生徒質問紙の回答の割合(質問:今住んでいる地域の行事に参加していますか)	6,845,600	全国学力調査の児童・生徒質問紙の回答の割合(質問:今住んでいる地域の行事に参加していますか)	×		継続	学校教育課
13	(3)	安来市ジュニアマイスタープラン	市内の各小中学校及び幼稚園に地域の講師を派遣し、地元の伝統文化に触れる学習の実施	継続	基準値:小学生85.1%/中学生54.6%(H26) 目標値:小学生90.0%/中学生60.0%(H31)	1,600,000	:小学生82.1%/中学生53.2%				



平成27年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画及び実績報告書

基本目標2	産業振興により、若者に魅力ある雇用の場を創出する
-------	--------------------------

	策定時	変更後
指標	20代の社会移動	
基準値	-58人(H25)	
目標値	±0人(H27～31年平均)	

基準値は総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

評価方法  
 :非常に効果的であった(実績が目標を上回った場合など)  
 :相当程度効果があった(実績は目標を上回ることはなかったが、目標の7～8割達成又は最終的に達成できる見込みがある場合など)  
 :効果があった(実績は目標を上回らなかったが基準よりも改善された場合など)  
 ×:効果がなかった又は少なかった(実績が基準よりも下回った場合など)  
 累計、H31は目標値を事業年数5で割り判断した。

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
1 (1)-	ものづくり企業技術開発等支援事業	特殊鋼関連産業との取引拡大につながる開発経費、成長分野に進出するための経費の一部を補助	継続		16,350,000				継続	商工観光課
2 (1)-	企業立地促進奨励金事業	企業等の新設、増設又は移転について、企業の投下固定資本に係る固定資産税を奨励金として交付	継続	企業誘致及び立地促進による新規雇用者数 基準値:41人(H22～H26) 目標値:100人(累計)	7,166,020	企業誘致及び立地促進による新規雇用者数:35人			継続	商工観光課
3 (1)-	企業立地雇用促進奨励金事業	企業等の新設、増設又は移転について、増加固定資本総額、空き工場等の賃借料の一部、新規雇用者の人数に応じた金額を奨励金として交付する	継続	新技術等の開発や取引拡大の支援件数 基準値:4件(H26) 目標値:30件(累計)	31,100,000	・新技術等の開発や取引拡大の支援件数:10件			継続	商工観光課

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
4 (1)-	工業団地整備事業	新規に工業団地を整備し、企業を誘致	新規		4,620,240				継続	商工観光課
5 (1)-	ふるさと寄付推進事業	お礼の品を充実することで、特産品の販路の拡大と安来のPRを推進する	継続	ふるさと寄附の返礼品目数 基準値: 41品目 (H26) 目標値: 70品目 (H31)  (先行型交付金分) 新規販路開拓5件	67,491,496	ふるさと寄附の返礼品目数 品目83品目 (同一商品で数量が異なる品目を引いた場合72品目)  (先行型交付金分) 新規販路開拓10件			継続	定住企画課
6 (1)-	新農林水産振興がらる地域応援総合事業	「やすぎ地域特産物の産地活性化と地産地消の推進」プロジェクトへの支援、新規就農者の施設整備への支援	継続	集落営農組織数 基準値: 49組織 (H27) 目標値: 59組織 (H31)  新規就農者数 基準値: 11人 (H20 ~ H26) 目標値: 20人 (累計)	5,341,000	集落営農組織数 実績値: 53組織  新規就農者数 実績値: 2人  認定農業者数 実績値: 98組織			継続	農林振興課
7 (1)-	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	農業協同組合が行うリース方式の園芸施設整備に要する経費への補助金交付	継続	認定農業者数 基準値: 102組織 (H27) 目標値: 121組織 (H31)	21,856,000				継続	農林振興課

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
8 (1)-	新規就農研修事業	就農希望者等への短期農業体験の実施、新規就農者研修への支援	継続		4,896,183				継続	農林振興課
9 (1)-	林業活性化事業	高性能林業機械の導入及び木材の搬出経費の一部に補助金を交付	継続		12,000,000	新規林業従事者数 基準値: 3人(H26) 目標値: 15人(累計)			継続	農林振興課
10 (1)-	みどりの担い手確保緊急対策事業	作業員就労条件整備事業、新規参入促進対策事業のメニューに合わせて補助金を交付	継続	3,000,000	継続				農林振興課	
11 (1)-	創業支援事業	創業・事業継承セミナーの開催、ビジネスコンテストの実施、チャレンジスペースの貸し出し、アドバイザーの雇用	新規	支援事業を通じた新規創業件数 基準値: -件(H26) 目標値: 25件(累計)  (先行型交付金分) 創業支援者数55件	9,288,000	創業支援者数5件			継続	商工観光課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
12	(2)	誘客推進事業	月山富田城誘客推進、観光ボランティアガイド、公共サインの整備、観光施設のバリアフリー化及び多言語表示の実施	新規	観光入込客数 基準値:140.5万人(H26) 目標値:145万人(平均)  (誘客推進事業分) 月山周辺観光施設(絣センター・歴史資料館)入込数20,000人	3,221,040	観光入込客数 H27 1,287,206人  (誘客推進事業分) 月山周辺観光施設(絣センター・歴史資料館)入込数30,382人			継続	商工観光課
13	(2)	新・ご当地グルメ開発事業	安来市の新しいスタイルのメニューの開発	新規	(新・ご当地グルメ開発事業) メニュー提供店舗数:5店舗	3,240,000	新・ご当地グルメ開発継続中 参画店舗数:6店舗			継続	商工観光課
14	(2)	安来節振興事業	安来節演芸館を核とした観光客へのPR、各種イベント及び普及宣伝事業の実施	継続		34,285,130				継続	商工観光課
15	(2)	インバウンド推進事業	米子 - ソウル便、DBSクルーズフェリー や大型クルーズ船寄港等外国人誘致の実施	継続		1,171,280				継続	商工観光課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
16	(2)	やすぎ刃物まつり事業	ハガネの街安来のPR及び中心市街地活性化を図る	継続		8,733,498				継続	商工観光課
17	(2)	月の輪まつり振興会補助事業	花火大会、市指定無形文化財事業、仁輪加・安来節公演、自治会ステージへの支援	継続		6,000,000				継続	商工観光課
18	(3)	就労支援事業	企業と新卒学生との情報提供の場の設置、求職・求人サイトへの登録企業の拡充を図る	継続	求職・求人ポータルサイト「中海圏域就職ナビ」「中海圏域ワークネット」など登録事業所数 基準値：32社(H26) 目標値：100社(H31)	1,394,183	登録事業者数33社			継続	定住企画課



平成27年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画及び実績報告書

基本目標3	住環境を向上し、市民の定住意識を高める
-------	---------------------

	策定時	変更後
指標	30代の社会移動	
基準値	-71人(H25)	
目標値	+26人(H27～31年平均)	

基準値は総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

評価方法  
 :非常に効果的であった(実績が目標を上回った場合など)  
 :相当程度効果があった(実績は目標を上回ることにはなかったが、目標の7～8割達成又は最終的に達成できる見込みがある場合など)  
 :効果があった(実績は目標を上回らなかったが基準よりも改善された場合など)  
 ×:効果がなかった又は少なかった(実績が基準よりも下回った場合など)  
 累計、H31は目標値を事業年数5で割り判断した。

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
1 (1)	空き家改修補助事業	空き屋バンク登録物件の改修に係る経費の一部を助成	継続		841,000				統合	定住企画課
2 (1)	定住促進支援補助事業	新婚者、Uターン者を対象に中古住宅取得への支援、家賃助成を実施 市内で住宅を取得する者に対し、その経費の一部を助成(新規)	拡充	住宅支援の補助件数 基準値:3件(H26) 目標値:550件(累計)  (3世代世帯定住推進支援事業分 先行型交付金分) 助成金活用市内定住者数45人	4,694,000	住宅支援の補助件数72件  (3世代世帯定住推進支援事業分 先行型交付金分) 助成金活用市内定住者数111人			統合	定住企画課
3 (1)	3世代世帯定住推進補助事業	3世代世帯、新婚世帯を対象に住宅取得、増改築に係る経費の一部を助成	新規		24,000,000				統合	定住企画課

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
4 (1)	空き家情報登録制度 (空き家バンク)	市内空き家の有効活用のため、所有者と入居希望者のマッチングを行う	継続	空き家バンク登録住宅の活用件数 基準値: 12件 (H26) 目標値: 50件 (累計)		0 空き家バンク登録住宅の活用件数15件 (H26から継続分含む)			継続	定住企画課
5 (2)	定住サポートセンター事業	定住に必要な仕事・住まい・生活情報を一元的に収集・提供すると共に、定住相談、定住後のアフターフォローの実施など定住対策のワンストップ化	新規	相談窓口を通じた移住者数 基準値: 28人 (H26) 目標値: 126人 (毎年)  (先行型交付金分) 定住相談数100人 お試し住宅利用件数10件	7,280,792	相談窓口を通じた移住者数 68人  (先行型交付金分) 定住相談数172人 お試し住宅利用件数0件			継続	定住企画課
6 (3)	商業再生支援事業	空き店舗での出店に際し家賃及び改装費の一部を助成。中山間地域での店舗整備及び移動販売車購入に係る経費の一部を助成	継続	事業を利用した空き店舗への出店数 基準値: 2件 (H22 ~ H26) 目標値: 10件 (累計)	3,602,000	支援件数 4件 うち空き店舗への出店支援 2件			継続	商工観光課
7 (4)-	自主防災組織支援事業	自主防災組織活動支援のための補助やリーダー育成のための講習会の開催	継続	自主防災組織数 基準値: 35組織 (H26) 目標値: 45組織 (H31)	784,000	35組織 (H27新規設立組織 0)			継続	危機管理課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
	8 (4)-	消防団体制の構築事業	消防団員の教育訓練等の実施。消防団施設整備及び体制の構築	継続	消防団員数 基準値:720人(H26) 目標値:720人(H31)	80,900,189	消防団員数709人 (H28.4.1)			継続	消防総務課
	9 (4)-	福祉専門学校就学補助事業	市内事業所の介護従事者が介護福祉士の資格を取得する際に事業主へ補助を実施	新規	福祉専門学校就学補助制度を利用した人数 基準値:-人(H26) 目標値:75人(累計)  (先行型交付金分) 資格取得者数15名	1,080,000	福祉専門学校就学補助制度利用人数 3人  (先行型交付金分) 資格取得予定者数3名			継続	介護保険課
	10 (4)-	医師・看護師確保対策事業	将来市内医療機関等への従事を希望する医学生、看護学生へ奨学金を貸与	継続	医学生、看護学生奨学制度を活用して市内医療機関等に勤務する人数 基準値:4人(H26) 目標値:12人(累計)	2,304,300	奨学金利用者数:6名 市内医療機関等への勤務者数:新規2名			継続	いきいき健康課
	11 (4)-	がん対策事業【再掲】	集団及び個別によるがん検診の実施	継続	胃がん検診受診者数 基準値:904人(H26) 目標値:1,480人(H31)  大腸がん検診受診者数 基準値:1,945人(H26) 目標値:2,070人(H31)	28,608,845	胃がん検診受診者数 779人 大腸がん検診受診者数 2,235人	×		継続	いきいき健康課

平成27年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画及び実績報告書

基本目標4	多種多様で魅力的な”地域(じげ)”を形成する
-------	------------------------

	策定時	変更後
指標	安来市への愛着度	
基準値	62.3%(H26)	
目標値	70%(H30)	

基準値は、H26総合計画のアンケート結果

評価方法  
 :非常に効果的であった(実績が目標を上回った場合など)  
 :相当程度効果があった(実績は目標を上回ることはなかったが、目標の7~8割達成又は最終的に達成できる見込みがある場合など)  
 :効果があった(実績は目標を上回らなかったが基準よりも改善された場合など)  
 ×:効果がなかった又は少なかった(実績が基準よりも下回った場合など)  
 累計、H31は目標値を事業年数5で割り判断した。

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
1 (1)-	地域おこし協力隊事業	市外の人材を積極的に招致し、地域の活性化等を促進するとともに、その定住及び定着を図る	新規	地域おこし協力隊制度による移住者 基準値:-人(H26) 目標値:12人(累計)	7,214,342	地域おこし協力隊制度による移住者 4人(家族含む)			継続	農林振興課
2 (1)-	新規就農研修事業【再掲】	就農希望者等への短期農業体験の実施、新規就農者研修への支援	継続	新規就農者数 基準値:11人(H20~H26) 目標値:20人(累計)	4,896,183	新規就農者数 2名			継続	農林振興課
3 (1)-	みどりの担い手確保緊急対策事業【再掲】	作業員就労条件整備事業、新規参入促進対策事業のメニューに合わせて補助金を交付	継続	新規林業従事者数 基準値:3人(H26) 目標値:15人(累計)	3,000,000	新規林業従事者数3人			継続	農林振興課

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
4 (2)	地区交流センター活性化事業	各地区交流センター単位での地域活性化推進、地域ビジョンの作成、地域リーダーの研修派遣実施	新規	地域ビジョンの作成地域数 基準値: 5箇所 (H27) 目標値: 24箇所 (累計)  集落支援員の配置 基準値: -人 (H27) 目標値: 16人 (H31)  交流センターでの「地域づくり」に関する講座開催数 基準値: 各館平均1回 (H27) 目標値: 各館3回 (毎年)  (先行型交付金分) 地域づくり実践研修会参加者200名	1,768,866	地域ビジョン作成地域数: 5箇所  交流センターでの「地域づくり」に関する講座開催数 今夏確定予定  地域づくり実践研修会参加者: 243名			継続	地域振興課
5 (3)-	生活交通ネットワーク再編事業	生活交通網の再編、地域コミュニティと連携した生活交通網の構築	新規	1便あたりの平均乗車数 10人  連携事業3件	10,952,242	1便あたりの平均乗車数 6.4人 連携事業実績 1件			継続	市民参画課
6 (3)-	イエローバス運行事業	公共交通機関である生活バス路線の運行	継続	イエローバス利用者数 基準値: 36万人 (H26) 目標値: 36万人 (平均)	223,768,903	イエローバス利用者数 332,633人			継続	市民参画課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	重要業績評価指標	決算額	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
	7 (3)-	道路改良事業	道路改良事業	継続	道路改良延長 基準値: -km 目標値: 13.0km(累計)	226,917,978	改良工事延長 L=890m			継続	土木建設課

平成27年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業総括表

基本目標	数値目標	分野	事業数	決算額	主な担当部	内部評価 / 今後の方向性	外部評価/検証
(基本目標1) 若い世代の結婚・出産・子育てを”支援(てご)”する	指標:出生数 基準値: 267人(H25) 目標値:272人 (H27~H31年の平均) 【実績値】 273人	結婚 出産・子育て 教育	20	382,568,638	政策推進部 市民生活部 健康福祉部 教育委員会	【評価】	
						【今後の方向性】 実績値は目標達成可能な結果。 保育料軽減や不妊治療費助成の 拡充など引き続き事業を推進する。	
(基本目標2) 産業振興により、若者に魅力ある雇用の場を創出する	指標:20歳代の 社会移動 基準値: 58人 (H25) 目標値: ±0人 (H27~H31年の平均) 【実績値】 101人	雇用 定住	29	1,455,920,362	政策推進部 農林水産部	【評価】	
						【今後の方向性】 転出超過が拡大しているが、各事業のKPIは順調。工業団地の新設を進め、実績値の向上を目指す。	
(基本目標3) 住環境を向上し、市民の定住意識を高める	指標:30歳代の 社会移動 基準値: 71人 (H25) 目標値: +26人 (H27~H31年の平均) 【実績値】 +6人	住居 定住	21	269,704,796	政策推進部 建設部 健康福祉部	【評価】	
						【今後の方向性】 実績値はプラスに転じている。住宅取得支援など定住施策を引き続き推進する。	
(基本目標4) 多種多様で魅力的な“地域(じげ)”を形成する	指標:安来市への愛着度 基準値:62.3% (H26) 目標値:70% (H30) 【実績値】 未実施	地域 雇用 定住	10	488,727,514	農林水産部 市民生活部 政策推進部 建設部	【評価】	
						【今後の方向性】 地域おこし協力隊の受け入れ、地域ビジョンの作成など事業は順調。引き続き事業を推進する。	

事業数・決算額は再掲事業の額を含む

平成28年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業一覧表

基本目標	数値目標	管理	名称	区分	担当課	事業費	特記事項
《基本目標1》 若い世代の結婚・出産・子育てを”支援(てご)”する	指標:出生数 基準値: 267人(H25) 目標値:272人 (H27～H31年 の平均)	(1)	<b>結婚活動支援事業</b>	継続	定住企画課	800,000	
		(2)-	子育て応援サイト事業	継続	子ども未来課	2,333,000	
		(2)-	<b>不妊治療費助成事業</b>	拡充	子ども未来課	7,338,000	拡充により名称変更
		(2)-	<b>乳幼児等医療費助成事業</b>	拡充	保険年金課	131,019,000	
		(2)-	<b>保育料軽減事業</b>	拡充	子ども未来課	71,189,000	拡充により名称変更
		(2)-	妊婦・乳児一般健康検査、妊婦歯科検診	継続	子ども未来課	31,020,000	
		(2)-	病後児保育事業	継続	子ども未来課	4,814,000	
		(2)-	<b>がん対策事業</b>	継続	いきいき健康課	35,927,000	
		(2)-	<b>子育て講座事業</b>	継続	子ども未来課	402,000	
		(2)-	<b>思春期保健事業</b>	新規	子ども未来課	170,000	
		(2)-	<b>子育て支援センター事業</b>	継続	子ども未来課	3,263,000	
		(2)-	<b>ファミリーサポートセンター事業</b>	継続	子ども未来課	6,200,000	
		(2)-	<b>つどいの広場事業</b>	継続	子ども未来課	7,586,000	
		(2)-	<b>放課後児童健全育成事業</b>	継続	教育総務課	67,931,000	
		(2)-	<b>みんなで子育て応援事業</b>	継続	子ども未来課	121,000	
		(3)	<b>外国語指導事業</b>	継続	学校教育課	18,548,000	
		(3)	<b>しまねの子育て協働プロジェクト事業</b>	継続	学校教育課	6,929,000	
		(3)	<b>結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業</b>	継続	地域振興課	5,092,000	
				(1)-	<b>ものづくり企業技術開発等支援事業</b>	継続	商工観光課
(1)-	<b>企業立地促進奨励金事業</b>			継続	商工観光課	4,339,000	
(1)-	<b>企業立地雇用促進奨励金事業</b>			継続	商工観光課	30,000,000	
(1)-	<b>工業団地整備事業</b>			継続	商工観光課	40,034,000	
(1)-	中山間地域等雇用基盤強化支援事業			新規	商工観光課	10,000,000	
(1)-	貸工場整備事業			新規	商工観光課	228,000	
(1)-	テクノグループ補助金事業			継続	商工観光課	340,000	
(1)-	商工会議所等補助金事業			継続	商工観光課	18,200,000	
(1)-	<b>安来市夢追人支援事業</b>			継続	商工観光課	12,000,000	
(1)-	<b>ふるさと寄付推進事業</b>			継続	定住企画課	58,000,000	



基本目標	数値目標	管理	名称	区分	担当課	事業費	特記事項
《基本目標2》 産業振興により、若者に魅力ある雇用の場を創出する	指標:20歳代の社会移動 基準値:-58人(H25) 目標値:±0人(H27~H31年の平均)	(1)-	新農林水産振興がんばる地域応援総合事業	継続	農林振興課	2,239,000	
		(1)-	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	継続	農林振興課	41,452,000	
		(1)-	新規就農研修事業	継続	農林振興課	264,000	
		(1)-	就農・定住パッケージ事業	新規	農林振興課	46,118,000	
		(1)-	畜産振興対策事業補助金	継続	農林振興課	4,000,000	
		(1)-	林業活性化事業	継続	農林振興課	8,000,000	地方創生加速化交付金(繰越)
		(1)-	中間土場整備事業	新規	農林振興課	8,000,000	地方創生加速化交付金(繰越)
		(1)-	特用林産物振興事業	新規	農林振興課	900,000	地方創生加速化交付金(繰越)
		(1)-	みどりの担い手確保緊急対策事業	継続	農林振興課	3,000,000	地方創生加速化交付金(繰越)
		(1)-	どじょう振興事業	継続	農林振興課	13,134,000	
		(1)-	太陽光発電・ペレットストーブ等への補助(太陽光・太陽熱分)	拡充	環境政策課	6,840,000	太陽熱利用を新規拡充
		(1)-	太陽光発電・ペレットストーブ等への補助(ペレットストーブ分)	継続	環境政策課	1,500,000	地方創生加速化交付金(繰越)
		(1)-	総合文化ホールのバイオマスボイラーの原材料購入	新規	総合文化ホール準備室	3,780,000	地方創生加速化交付金(繰越)
		(1)-	交流センター薪ストーブ導入事業	新規	地域振興課	2,000,000	地方創生加速化交付金(繰越)
		(1)-	創業支援事業	継続	商工観光課	6,600,000	
		(2)	誘客推進事業	継続	商工観光課	5,508,000	
		(2)	新・ご当地グルメ開発事業	継続	商工観光課	1,620,000	
		(2)	安来節振興事業	継続	商工観光課	34,411,000	
		(2)	インバウンド推進事業	継続	商工観光課		
		(2)	やすぎ刃物まつり事業	継続	商工観光課	5,358,000	
		(2)	月の輪まつり振興会補助事業	継続	商工観光課	7,000,000	
		(2)	史跡富田城跡整備事業	継続	文化課	267,462,000	
		(2)	中海ふれあい公園整備事業	継続	土木建設課	179,075,000	
		(2)	道の駅あらエッサ管理運営事業	継続	商工観光課	28,809,000	
		(3)	企業見学ツアー事業	拡充	商工観光課	1,061,000	
		(3)	就労支援事業	継続	定住企画課	1,405,000	
(3)	安来市学習訓練センター事業	継続	商工観光課	9,172,000			

基本目標	数値目標	管理	名称	区分	担当課	事業費	特記事項
《基本目標3》 住環境を向上し、市民の定住意識を高める	指標: 30歳代の社会移動 基準値: -71人 (H25) 目標値: +26人 (H27~H31年の平均)	(1)	空き家改修補助事業	継続	定住企画課		定住推進支援補助事業へ再編
		(1)	定住促進支援補助事業	継続	定住企画課		定住推進支援補助事業へ再編
		(1)	3世代世帯定住推進補助事業	継続	定住企画課		定住推進支援補助事業へ再編
		(1)	定住推進支援補助事業	拡充	定住企画課	85,000,000	
		(1)	定住推進支援補助事業(地域材分)	拡充	定住企画課	15,000,000	地方創生加速化交付金(繰越)
		(1)	民間賃貸住宅建設助成事業	新規	建築住宅課	33,000,000	
		(1)	空き家情報登録制度(空き家バンク)	継続	定住企画課	0	
		(1)	公営住宅整備事業	継続	建築住宅課	629,000	
		(1)	公営住宅等ストック総合改善事業	継続	建築住宅課	96,000,000	
		(1)	ハーモニータウン汐彩販売促進事業	継続	都市政策課	41,549,000	
		(2)	定住サポートセンター事業	継続	定住企画課	11,839,000	
		(2)	情報発信・定住総合PR事業	継続	定住企画課	4,003,000	
		(3)	中心市街地活性化事業	継続	商工観光課	3,672,000	
		(3)	商業再生支援事業	継続	商工観光課	3,888,000	
		(4)-	自主防災組織支援事業	継続	危機管理課	2,000,000	
		(4)-	消防団体制の構築事業	継続	消防総務課	76,887,000	
		(4)-	福祉専門学校関連事業	継続	広瀬地域センター	10,384,000	
		(4)-	福祉専門学校就学補助事業	継続	介護保険課	4,680,000	
		(4)-	医師・看護師確保対策事業	継続	いきいき健康課	3,880,000	
		(4)-	健康増進事業	継続	いきいき健康課	2,730,000	
		(4)-	がん対策事業【再掲】	継続	いきいき健康課	35,927,000	
		(4)-	なかうみマラソン全国大会開催事業	継続	地域振興課	13,077,000	
		(4)-	スポーツ推進委員育成事業	継続	地域振興課	1,137,000	
(4)-	食育推進事業	継続	いきいき健康課	463,000			

基本目標	数値目標	管理	名称	区分	担当課	事業費	特記事項
《基本目標4》 多種多様で魅力的な“地域(じげ)”を形成する	指標:安来市への愛着度 基準値:62.3% (H26) 目標値:70% (H30)	(1)-	<b>地域おこし協力隊事業</b>	継続	農林振興課	14,887,000	
		(1)-	就農・定住パッケージ事業【再掲】	新規	農林振興課	46,118,000	
		(1)-	新規就農研修事業【再掲】	継続	農林振興課	264,000	
		(1)-	みどりの担い手確保緊急対策事業【再掲】	継続	農林振興課	3,000,000	地方創生加速化交付金(繰越)
		(2)	<b>地区交流センター活性化事業</b>	継続	地域振興課	3,200,000	
		(2)	集落支援員事業	新規	地域振興課	3,499,000	
		(2)	<b>元気いきいき補助事業</b>	継続	定住企画課 広瀬地域センター 伯太地域センター	9,000,000	
		(2)	<b>地域トライアングル事業</b>	継続	市民参画課	6,000,000	
		(2)	<b>コミュニティ施設整備支援事業</b>	継続	市民参画課	4,000,000	
		(3)-	生活交通ネットワーク再編事業	継続	市民参画課	0	
		(3)-	イエローバス運行事業	継続	市民参画課	234,759,000	
		(3)-	道路改良事業	継続	土木建設課	473,100,000	H27からの繰越明許 72,170,000円

平成28年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画及び実績報告書

基本目標1	若い世代の結婚・出産・子育てを”支援(てご)”する
-------	---------------------------

	策定時	変更後
指標	出生数	
基準値	267人(H25)	
目標値	272人(H27～H31年平均)	

基準値は、出生届の数(4月～3月)

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
1 (1)	結婚活動支援事業	結婚相談の実施、出会いの場の創出、婚活サポーター養成セミナーの実施等	継続	800,000	「はぴこ交流サロン」を通じた成婚数 基準値:0組(H26) 目標値:50組(累計)					定住企画課
2 (2)-	不妊治療助成事業	保険適用の一般不妊治療及び検査、人工授精等の自己負担額の一部助成について事業の拡充を図る。特定不妊治療費については、島根県の上乗せ助成を行う。	拡充	7,338,000	一般不妊治療費助成件数 基準値:54人(H26) 目標値:60人(平均)					子ども未来課
3 (2)-	がん対策事業	集団及び個別によるがん検診の実施	継続	35,927,000	子宮頸がん検診受診者数 基準値:818人(H26) 目標値:940人(平均)					いきいき健康課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
4	(2)-	子育て講座事業	初めて子育てをする保護者の育児不安・ストレスの解消を図るため臨床心理士等による講座の開催	継続	402,000	はじめての子育て講座の受講者数 基準値:41人(H26) 目標値:40人(平均)					子ども未来課
5	(2)-	子育て支援センター事業	育児相談、イベント・子育てセミナー等を実施する。	継続	3,263,000	子育て支援センター利用者数 (0～2歳児) つどいの広場利用者含む 基準値:607人/月(H26) 目標値:607人/月(毎年)					子ども未来課
6	(2)-	ファミリーサポートセンター事業	育児に関する会員同士による相互援助活動への支援	継続	6,200,000	ファミリーサポートセンター利用者数(小学1～6年生) 基準値:12人/週(H26) 目標値:25人/週(H31)					子ども未来課
7	(2)-	放課後児童健全育成事業	保護者が労働等により日中留守している家庭の小学生児童を預かり、児童の健全育成事業を実施	継続	67,931,000	放課後児童クラブ利用者数 基準値:275人/年(H26) 目標値:416人/年(H31)  放課後児童クラブ数 基準値:11箇所(H26) 目標値:14箇所(H31)					教育総務課

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
8 (3)	外国語指導事業	市内の各小中学校及び幼稚園に外国語指導助手 (ALT) を派遣し、児童・生徒の国際理解を促進する	継続	18,548,000	未就学児の英語に親しむ活動の実施率 (定期的に外国語指導助手を巡回させる幼稚園、認定こども園の割合) 基準値: -% (H26) 目標値: 100% (H31)					学校教育課
9 (3)	しまねの子育て協働プロジェクト事業	児童・生徒がふるさと安来の豊かな自然、歴史、文化に触れる各事業を実施	継続	6,929,000	全国学力調査の児童・生徒質問紙の回答の割合 (質問: 今住んでいる地域の行事に参加していますか) 基準値: 小学生82.1% / 中学生53.2% (H27) 目標値: 小学生90.0% / 中学生60.0% (H31)					学校教育課
10 (3)	しまねの子育て協働プロジェクト事業	児童・生徒がふるさと安来の豊かな自然、歴史、文化に触れる各事業を実施	継続	5,092,000	基準値: 小学生82.1% / 中学生53.2% (H27) 目標値: 小学生90.0% / 中学生60.0% (H31)					地域振興課

平成28年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画及び実績報告書

基本目標2	産業振興により、若者に魅力ある雇用の場を創出する
-------	--------------------------

	策定時	変更後
指標	20代の社会移動	
基準値	-58人(H25)	
目標値	±0人(H27～31年平均)	

基準値は総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
1 (1)-	ものづくり企業技術開発等支援事業	特殊鋼関連産業との取引拡大につながる開発経費、成長分野に進出するための経費の一部を補助	継続	10,000,000	企業誘致及び立地促進による新規雇用者数 基準値: 41人(H22～H26) 目標値: 100人(累計)  新技術等の開発や取引拡大の支援件数 基準値: 4件(H26) 目標値: 30件(累計)				商工観光課	
2 (1)-	企業立地促進奨励金事業	企業等の新設、増設又は移転について、企業の投下固定資本に係る固定資産税を奨励金として交付	継続	4,339,000						商工観光課
3 (1)-	企業立地雇用促進奨励金事業	企業等の新設、増設又は移転について、増加固定資本総額、空き工場等の賃借料の一部、新規雇用者の人数に応じた金額を奨励金として交付する	継続	30,000,000						商工観光課

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
4 (1)-	工業団地整備事業	新規に工業団地を整備し、企業を誘致	継続	40,034,000						商工観光課
5 (1)-	中山間地域等雇用基盤強化支援事業	中山間地域等において地域の雇用や経済の中核を担う企業が、コスト競争力の向上や技術革新を図る目的で新たに設備投資を行う場合、雇用の維持を条件に、その設備投資を支援する。	新規	10,000,000						商工観光課
6 (1)-	貸工場整備事業	オーダーメイド型貸工場事業を制度化し、入居企業を公募、審査、決定する。	新規	228,000						商工観光課
7 (1)-	ふるさと寄付推進事業	お礼の品を充実することで、特産品の販路の拡大と安来のPRを推進する	継続	58,000,000	ふるさと寄附の返礼品目数 基準値: 41品目 (H26) 目標値: 70品目 (H31)					定住企画課



	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
	8 (1)-	新農林水産振興がんばる地域応援総合事業	「やすぎ地域特産物の産地活性化と地産地消の推進」プロジェクトへの支援、新規就農者の施設整備への支援	継続	2,239,000						農林振興課
	9 (1)-	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	農業協同組合が行うリース方式の園芸施設整備に要する経費への補助金交付	継続	41,452,000	集落営農組織数 基準値: 49組織 (H27) 目標値: 59組織 (H31)  新規就農者数 基準値: 11人 (H20 ~ H26) 目標値: 20人 (累計)					農林振興課
	10 (1)-	新規就農研修事業	就農希望者等への短期農業体験の実施、新規就農者研修への支援	継続	264,000	認定農業者数 基準値: 102組織 (H27) 目標値: 121組織 (H31)					農林振興課
	11 (1)-	就農・定住パッケージ事業	Uターンによる新規就農及び地域定住の促進を図るため、就農者向けに定住住宅を整備する。	新規	46,118,000						農林振興課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
	12 (1)-	林業活性化事業	林業施業の集約化、木材搬出及び新植経費の一部に補助金を交付し循環型林業を促進する。	継続	8,000,000	新規林業従事者数 基準値:3人(H26) 目標値:15人(累計)  (加速化交付金分) 市産材の活用量(バイオマス・公共施設等への市産材活用)1,000立米 新規林業従事者数3人 地域おこし協力隊(林業)1人					農林振興課
	13 (1)-	中間土場整備事業	山から切り出した原木の適切な仕分・積み替えにより、効率的な出荷体制構築とCD材のバイオマス利用の促進を図る為、中間土場を整備する。	新規	8,000,000						農林振興課
	14 (1)-	特用林産物振興事業	県・松江市・安来市・JAしまね及び生産者団体が連携して生産者確保対策や生産条件の改善を図り、生産量拡大と品質向上を目指す。これに伴いしいたけ原木・種駒購入に対し支援を行う。	新規	900,000						農林振興課
	15 (1)-	みどりの担い手確保緊急対策事業	作業員就労条件整備事業、新規参入促進対策事業のメニューに合わせて補助金を交付	継続	3,000,000						農林振興課

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
16 (1)-	太陽光発電・ペレットストーブ等への補助(ペレットストーブ分)	太陽光発電システム及びペレットストーブ等の設置費の一部を補助し、再生可能エネルギーの利用促進による温室効果ガスの排出抑制を図る。	継続	1,500,000	(加速化交付金分) 市産材の活用量(バイオマス・公共施設等への市産材活用)1,000立米 新規林業従事者数3人 地域おこし協力隊(林業)1人					環境政策課
17 (1)-	総合文化ホールのバイオマスボイラーの原材料購入	総合文化ホールのバイオマスボイラーの原材料を購入する。	新規	3,780,000						総合文化ホール準備室
18 (1)-	交流センター薪ストーブ導入事業	交流センターに薪ストーブを導入する。	新規	2,000,000						地域振興課
19 (1)-	創業支援事業	創業・事業継承セミナーの開催、ビジネスコンテストの実施、チャレンジスペースの貸し出し、アドバイザーの雇用	継続	6,600,000	支援事業を通じた新規創業件数 基準値：-件(H26) 目標値：25件(累計)				商工観光課	

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
	20 (2)	誘客推進事業	月山富田城誘客推進、観光ボランティアガイド、公共サインの整備、観光施設のバリアフリー化及び多言語表示の実施	継続	5,508,000	観光入込客数 基準値: 140.5万人 (H26) 目標値: 145万人 (平均)					商工観光課
	21 (2)	新・ご当地グルメ開発事業	安来市の新しいスタイルのメニューの開発	継続	1,620,000						商工観光課
	22 (2)	安来節振興事業	安来節演芸館を核とした観光客へのPR、各種イベント及び普及宣伝事業の実施	継続	34,411,000						商工観光課
	23 (2)	インバウンド推進事業	米子 - ソウル便、DBSクルーズフェリー や大型クルーズ船寄港等外国人誘致の実施	継続							商工観光課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
24	(2)	やすぎ刃物まつり事業	ハガネの街安来のPR及び中心市街地活性化を図る	継続	5,358,000						商工観光課
25	(2)	月の輪まつり振興会補助事業	花火大会、市指定無形文化財事業、仁輪加・安来節公演、自治会ステージへの支援	継続	7,000,000						商工観光課
26	(3)	就労支援事業	企業と新卒学生との情報提供の場の設置、求職・求人サイトへの登録企業の拡充を図る	継続	1,405,000	求職・求人ポータルサイト「中海圏域就職ナビ」「中海圏域ワークネット」など登録事業所数 基準値：32社(H26) 目標値：100社(H31)					定住企画課

平成28年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画及び実績報告書

基本目標3	住環境を向上し、市民の定住意識を高める
-------	---------------------

	策定時	変更後
指標	30代の社会移動	
基準値	-71人(H25)	
目標値	+26人(H27～31年平均)	

基準値は総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
1 (1)	定住推進支援補助事業	空き屋改修助成、民間住宅の家賃の一部助成に加え、住宅取得(100万円)を基本とし、Uターン者、三世代世帯、子育て世帯、地域木材使用などに加算してその費用の一部を助成する。	拡充	85,000,000	住宅支援の補助件数 基準値:3件(H26) 目標値:550件(累計)					定住企画課
2 (1)	定住推進支援補助事業(地域材分)		拡充	15,000,000						定住企画課
3 (1)	民間賃貸住宅建設助成事業	地域の中心地において民間賃貸住宅を建設するものに対し、その費用の一部を助成する。	新規	33,000,000						建築住宅課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
	4 (1)	空き家情報登録制度 (空き家バンク)	市内空き家の有効活用のため、所有者と入居希望者のマッチングを行う	継続	0	空き家バンク登録住宅の活用件数 基準値: 12件 (H26) 目標値: 50件 (累計)					定住企画課
	5 (2)	定住サポートセンター事業	定住に必要な仕事・住まい・生活情報を一元的に収集・提供すると共に、定住相談、定住後のアフターフォローの実施など定住対策のワンストップ化	継続	11,839,000	相談窓口を通じた移住者数 基準値: 28人 (H26) 目標値: 126人 (毎年)					定住企画課
	6 (3)	商業再生支援事業	空き店舗での出店に際し家賃及び改装費の一部を助成。中山間地域での店舗整備及び移動販売車購入に係る経費の一部を助成	継続	3,888,000	事業を利用した空き店舗への出店数 基準値: 2件 (H22 ~ H26) 目標値: 10件 (累計)					商工観光課
	7 (4)-	自主防災組織支援事業	自主防災組織活動支援のための補助やリーダー育成のための講習会の開催	継続	2,000,000	自主防災組織数 基準値: 35組織 (H26) 目標値: 45組織 (H31)					危機管理課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
	8 (4)-	消防団体制の構築事業	消防団員の教育訓練等の実施。消防団施設整備及び体制の構築	継続	76,887,000	消防団員数 基準値: 720人 (H26) 目標値: 720人 (H31)					消防総務課
	9 (4)-	福祉専門学校就学補助事業	市内事業所の介護従事者が介護福祉士の資格を取得する際に事業主へ補助を実施	継続	4,680,000	福祉専門学校就学補助制度を利用した人数 基準値: -人 (H26) 目標値: 75人 (累計)					介護保険課
	10 (4)-	医師・看護師確保対策事業	将来市内医療機関等への従事を希望する医学生、看護学生へ奨学金を貸与	継続	3,880,000	医学生、看護学生奨学制度を活用して市内医療機関等に勤務する人数 基準値: 4人 (H26) 目標値: 12人 (累計)					いきいき健康課
	11 (4)-	がん対策事業【再掲】	集団及び個別によるがん検診の実施	継続	35,927,000	胃がん検診受診者数 基準値: 904人 (H26) 目標値: 1,480人 (H31) 大腸がん検診受診者数 基準値: 1,945人 (H26) 目標値: 2,070人 (H31)					いきいき健康課



平成28年度 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画及び実績報告書

基本目標4	多種多様で魅力的な”地域(じげ)”を形成する
-------	------------------------

	策定時	変更後
指標	安来市への愛着度	
基準値	62.3%(H26)	
目標値	70%(H30)	

基準値は、H26総合計画のアンケート結果

施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
1 (1)-	地域おこし協力隊事業	市外の人材を積極的に招致し、地域の活性化等を促進するとともに、その定住及び定着を図る	継続	14,887,000	地域おこし協力隊制度による移住者 基準値：-人(H26) 目標値：12人(累計)					農林振興課
2 (1)-	就農・定住パッケージ事業	Uターンによる新規就農及び地域定住の促進を図るため、就農者向けに定住住宅を整備する。	新規	46,118,000	新規就農者数 基準値：11人(H20～H26) 目標値：20人(累計)					農林振興課
3 (1)-	新規就農研修事業【再掲】	就農希望者等への短期農業体験の実施、新規就農者研修への支援	継続	264,000						農林振興課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
	4 (1)-	みどりの担い手確保緊急対策事業【再掲】	作業員就労条件整備事業、新規参入促進対策事業のメニューに合わせて補助金を交付	継続	3,000,000	新規林業従事者数 基準値: 3人 (H26) 目標値: 15人 (累計)					農林振興課
	5 (2)	地区交流センター活性化事業	各地区交流センター単位での地域活性化推進、地域ビジョンの作成、地域リーダーの研修派遣実施	継続	3,200,000	地域ビジョンの作成地域数 基準値: 5箇所 (H27) 目標値: 24箇所 (累計)  交流センターでの「地域づくり」に関する講座開催数 基準値: 各館平均1回 (H27) 目標値: 各館3回 (毎年)					地域振興課
	6 (2)	集落支援員事業	地域又は集落の課題を把握、整理し、地域の課題解決や活性化に向けた住民の活動に対し、助言及び支援を行う。	新規	3,483,000	集落支援員の配置 基準値: - 人 目標値: 16人 (H31)					地域振興課
	11 (3)-	イエローバス運行事業	公共交通機関である生活バス路線の運行	継続	234,759,000	イエローバス利用者数 基準値: 36万人 (H26) 目標値: 36万人 (平均)					市民参画課

	施策	事業名	事業概要	新規・継続・拡充	事業費	重要業績評価指標	事業の実績	内部評価	外部評価	次年度への対応	担当部課名
12	(3)-	道路改良事業	道路改良事業	継続	473,100,000	道路改良延長 基準値：-km 目標値：13.0km(累計)					土木建設課